



がんばっています

佐渡市立赤泊小学校

海こそよけれ 赤泊

山こそよけれ 赤泊

人こそよけれ 赤泊

と、言われるように、赤泊地区は豊かな自然に囲まれ、人情に溢れた素晴らしい地域です。そのような教育環境のもと、「じょうぶな体 きれいな心 力いっぱい 精いっぱい」という教育目標をスローガンに、子どもたちは元気いっぱい学校生活を送っています。

また、本校では、赤泊地区の各施設や人を活用して、地域と共に歩むさまざまな学びを繰り広げています。

1 生活科・社会科の取組

低・中学年を中心に、赤泊地区の街や施設を見学に行きます。その中で地域の人やものとふれ合い、わくわくどきどき、いろんな発見をします。

2 総合的な学習の時間の取組

「佐渡学」の中では、地域の産業、芸能、風習等を調べ、自分との関わりや生き方を学びます。



地域の方から直接教えていただいた鬼太鼓や赤泊小唄の舞を学習発表会で発表し、大きな拍手をいただきました。

3 地域行事参加の取組

各地区の春祭り、秋祭り、港祭り、マーチング、海上大相撲等、地域の行事に積極的に参加します。

4 読み聞かせの取組

地域ボランティアの人たちから、年間7回、昼休みを利用して全学年に読み聞かせをしていただき、読書の啓発に努めています。3学期は民話も教えていただきます。



5 書写指導の取組

地域の習字名人をお招きし、冬休みに、書き初めの指導をしていただいています。このように赤泊小学校では、地域のよさを生かし、地域と共に学び、地域と共に育っていく子どもを目指し「力いっぱい 精いっぱい」頑張っています。

◆佐渡市教育委員会学校教育課

☎23-4898 (両津支所内)

生活情報 さど

電力の小売全面自由化が始まります！

― 便乗商法に注意しましょう ―

電力小売全面自由化について

わが国では、これまで段階的に電力自由化を進めてきました。2000年以降、大規模工場から中規模工場、小規模工場、そして今年の4月1日から、一般家庭を含むすべての需要家が電力会社や料金メニューを自由に選択できるようになります。

佐渡地域では、現在は発電単価が割高なため、新規参入事業者がないことが予想され、4月以降は、東北電力の「離島供給約款」により、現在ご契約いただいている料金プランで引き続き利用できます。

便乗商法にご注意

電力自由化に伴い、今後、全国的にさまざまな勧誘が行われることが予想され、再生可能エネルギーの導入とあわせた便乗商法にだまされないように注意する必要があります。

全国の消費生活センターに寄せられた相談事例

①「電力料金が自由化になる。その前に太陽光発電システムを設置し、電気を売電すればもうかる」と電話があり、自宅で業者の説明を聞いた。設置料金は200万円ほどで、ローンを組むと月々1万

円の支払という。しかし、説明どおりの売電金額が約束されているわけでもなく、年金暮らしの自分がローンを抱えることにも不安になった。

②「ご契約内容を見直すと電気料金が安くなります」と電話があり、電気料金や使用量を聞かれた。またアンケート調査と称して家族構成やその他個人情報も聞かれた。

アドバイス

電力小売自由化に関しては、制度や条件などをしっかり情報収集し、よく理解しておくことが必要です。

特に「電力小売自由化により電気料金が安くなりますよ」と小売業者を騙って個人情報取得しようとする悪質業者からの勧誘電話にご注意ください。不安な時は、消費生活センターにお問い合わせください。

お問い合わせ

佐渡市立消費生活センター
(佐和田行政サービスセンター内)
(平日) 午前9時～午後4時
☎57-8143

消費者ホットライン

☎1888 (嫌やー泣き寝入り)